

第5学年 英語活動指導案

日時 2009年10月28日(水) 場所 各教室

1 単元名 What do you want? (Lesson 6) 「外来語を知ろう」(1)

2 目標

(1) 外来語とその由来となる語とでは、発音が違うことに気づき、英語の発音に気を付けて発音しようとする。

(2) 身の回りの外来語に関心を持つ。

3 展開 (45分)

○=指導上の留意点 ●=評価の観点 Demo = Demonstration Ss = students

時間	児童の活動 Ss' Activities	指導者の活動		指導上の留意点 評価	教材 Tools
		HRT	ALT/AET		
9	♪学園天国♪を歌う。 "Let's start English class." "It's Wednesday." "It's October 28th." "It's ~ today."  1 Greetings 「なりきりあいさつ」	"Let's start."  「カレンダーを見ましょう。」 「お天気は？」  今日のめあてを確認する。  「友だちの国の言葉を使って、好きな人物になりきってあいさつを楽しみましょう。」 Demo ① HRT:ALT ② ALT:S 表情が豊かな子を褒める。	"Hello, everyone." "It's nice to see you, too." "I'm ~. How are you?" "What day is it today?" "What's today's date?" "How's the weather today?"  COUNTRY (China/ Korea/ The Philippines/ Kenya/ Brazil/ Peru/ America/ Japan) あいさつの確認をする。  児童の発音をよく聞いて褒める。	○笑顔で元気よくあいさつを言っている。 ○あいさつは自分から進んで行うように促す。 ○4つの約束を意識させる。 ○その国に関わりのある児童をボランティアにする。 ○児童に気づきがあるような人物になる。 ○誰とでもやり取りができるように声をかける。	CD ラジカセ 歌詞カード (拡大版)  国旗カード (大) (小)
7	2 World Topics			●外来語とその由来となる言葉では発音に違いがあることを知る。	国旗
20	3 Main Activity Let's Listen. ①キー・ワード・ゲーム "I got it!" "Oh, no." "I'm sorry." ②指残しゲーム "What do you want?"	「よく聞いて言ってみましょう。」 「キーワードゲームをしましょう。」 Demo AET:ALT  「指残しゲームをしましょう。」 「どの指を置くか工夫しましょう。」 Demo AET:ALT	"Listen carefully." Pronounce words.  "I want a glove." "I want ~."	●よく聞いて発音をしているか。  ○指の置き方を工夫することでどの子も楽しませるようにする。	英語ノート p.36, 37 スマートボード  英語ノート (二人で一冊)
4	4 Sing & Dance ♪ What do you want? ♪	「リズムに合わせて言ってみよう。」	①アカペラで言う。 ②スマートボードに合わせる。	○児童の様子を見て速さの加減をする。	英語ノート p.36, 37
3	5 Opinion Time	「今日の英語活動はどうでしたか。」 (自分のこの時間の目標について、自分や友だちのがんばったところ、新しく知ったことなど)	"How was today's lesson?"	○意見を言いやすいように視点をはっきりさせ質問をする。 ○丁寧に正しい日本語を使わせる。 既習の英語を使って意見を言う児童にはチャレンジをさせる。 ○それぞれのがんばりを褒める。	
	My name is ~. May I speak in Japanese? Thank you. Sure./ Yes, you may.				
2	6 Say Good-bye Thank you for coming.  授業後、振り返りカードを書く。	お別れのあいさつを確認する。 「お別れのあいさつをしましょう。」	"It's my pleasure."		

4 評価規準

- ・外来語とその由来となる言葉では、発音に違いがあることを知る。
- ・身の回りの外来語に関心をもっている。

5 指導後の反省点

- ・なりきりあいさつゲームでは、どんな人物を選ぶのか考えさせる時間を事前にとっておくのが、いろいろな人物を考えることができよかったです。
- ・国語科の『和語・漢語・外来語』と関連をさせて取り組んだため、外来語については大変興味を持って取り組んだ。英語ノートで取り上げてある以外の外来語についても、授業の中で取り上げていきたい。

第5学年 英語活動指導案

日時 2009年11月4日(水) 場所 各教室

- 1 単元名 What do you want? (Lesson 6) 「外来語を知ろう」(2)
- 2 目標  
(1) ゲームを通し、欲しい食べ物を尋ねたり、答えたりするための英語表現に慣れ親しむ。
- 3 展開 (45分)

○=指導上の留意点 ●=評価の観点 Demo = Demonstration Ss = students

時間	児童の活動 Ss' Activities	指導者の活動		指導上の留意点 評価	教材 Tools
		HRT	ALT/AET		
9	♪学園天国♪を歌う。 "Let's start English class." "It's Wednesday." "It's November 4th." "It's ~ today."  1 Greetings 「なりきりあいさつ」	"Let's start."  「カレンダーを見ましょう。」 「お天気は？」  今日のめあてを確認する。	"Hello, everyone." "It's nice to see you, too." "I'm ~. How are you?" "What day is it today?" "What's today's date?" "How's the weather today?"	○笑顔で元気よくあいさつを言っている。 ○あいさつは自分から進んで行うように促す。  ○4つの約束を意識させる。	CD ラジカセ 歌詞カード (拡大版)
	AB: Hello. (国旗の国の言葉) AB: My name is ~. What's your name? AB: It's nice to meet you, (too). AB: I'm from ~. Where are you from? AB: How are you? I'm ~. AB: Good-bye.	「友だちの国の言葉を使って、好きな人物になりきってあいさつを楽しみましょう。」 Demo ① HRT:ALT ② ALT:S 表情が豊かな子を褒める。	COUNTRY (China/ Korea/ The Philipines/ Kenya/ Brazil/ Peru/ America/ England/ Japan) あいさつの確認をする。 児童の発音をよく聞いて褒める。	○その国に関わりのある児童に発音をさせる。 ○児童に気づきがあるような人物になる。 ○誰とでもやり取りができるように声をかける。	国旗カード (大) (小)
7	2 World Topics	「外来語の生まれ故郷を探そう。」		●英語以外の言語がもともとなっている外来語もあることを知る。 ●よく言ったり、聞いたりしてゲームをしているか。	国旗
20	3 Main Activity ①おはじきゲーム "I got it!" "Oh, no." "I'm finished." "What do you want?"  ②聞き取りクイズ Let's Listen.① "Wait./ Not yet."  Let's Listen.②	「おはじき5個を好きな絵の場所に置きましょう。」 「おはじきゲームをしましょう。」 Demo HRT:ALT	"Listen carefully." Pronounce words.  "I want ~, please."	○ジェスチャーを付けたり、ゆっくりと繰り返し返したりする。  ○レストランの注文場面であることを確認させる。 ○児童の様子を見て速さの加減をする。	英語ノート p.36, 37 拡大図 英語ノート (各自) p.38, 39 国旗 日本・韓国・イタリア・フランス
4	4 Sing & Dance ♪ What do you want? ♪	「リズムに合わせて言ってみよう。」	①アカペラで言う。 ②CDに合わせる。		CD42 p.36, 37 拡大図
3	5 Opinion Time  My name is ~. May I speak in Japanese? Thank you. Sure./ Yes, you may.	「今日の英語活動はどうでしたか。」 (自分のこの時間の目標について、自分や友だちのがんばったところ、新しく知ったことなど)	"How was today's lesson?"	○意見を言いやすいように視点ははっきりさせ質問をする。 ○丁寧で正しい日本語を使わせる。 既習の英語を使って意見を言う児童にはチャレンジをさせる。 ○それぞれのがんばりを褒める。	
2	6 Say Good-bye Thank you for coming.  授業後、振り返りカードを書く。	お別れのあいさつを確認する。 「お別れのあいさつをしましょう。」	"It's my pleasure."		

4 評価規準

- ・欲しい食べ物を尋ねたり、答えたりする英語表現をゲームをしながら使っている。
- ・英語以外の言語がもともとなっている外来語について興味を持ち、それについて知ろうとする。

5 指導後の反省

- ・聞き取りクイズでは、児童にとって身近な食べ物でもあるため、簡単に答えることができた。
- ・今まで英語活動を継続して取り組んできているため、英語ノートの'Let's Listen'のコーナーでは、今までの既習表現を確かめることができた。児童から「分かった」「簡単」という声が聞かれた。何度も繰り返し、同じ英語表現をゲームの種類や方法を替えて活動内容を組むことは、大変有効であると思った。
- ・今までの活動では、英語活動の4つの約束を全体で確認していたが、今日の課題として一人ひとりが意識するように手を挙げさせるようにした。そうすることにより、自分のめあてがはっきりとし、振り返りの内容が、具体的になってきた。

第5学年 英語活動指導案

日時 2009年11月11日(水) 場所 各教室

- 1 単元名 What do you want? (Lesson 6) 「外来語を知ろう」(3)
- 2 目標  
(1) 欲しいものを尋ねたり、答えたりして、オリジナルフルーツパフェを作る活動を楽しむ。
- 3 展開 (45分)

○=指導上の留意点 ●=評価の観点 Demo = Demonstration Ss = students

時間	児童の活動 Ss' Activities	指導者の活動		指導上の留意点 評価	教材 Tools
		HRT	ALT/AET		
7	♪学園天国♪を歌う。 "Let's start English class." "It's Wednesday." "It's November 11th." "It's ~ today."  1 Greetings 「なりきりあいさつ」  AB: Hello. (国旗の国の言葉) AB: My name is ~. What's your name? AB: It's nice to meet you, (too). AB: I'm from ~. Where are you from? AB: How are you? I'm ~. AB: Good-bye.	"Let's start."  「カレンダーを見ましょう。」 「お天気は？」  今日のめあてを確認する。  「友だちの国の言葉を使って、 好きな人物になりきってあい さつを楽しみましょう。」 Demo ① HRT: ALT ② ALT: AET ③ ALT: S 表情が豊かな子を褒める。	"Hello, everyone." "It's nice to see you, too." "I'm ~. How are you?" "What day is it today?" "What's today's date?" "How's the weather today?"  COUNTRY (China/ Korea/ The Philippines/ Kenya/ Brazil/ Peru/ America/ England/ Japan) あいさつの確認をする。 児童の発音をよく聞いて褒め る。	○笑顔で元気よくあい さつを言っている。 ○あいさつは自分から 進んで行うように促す。  ○4つの約束を意識さ せる。  ○その国に関わりのある 児童をボランティア にする。 ○児童に気づきがある ような人物になる。 ○誰とでもやり取りが できるように声をかけ る。	CD ラジカセ 歌詞カード (拡大版)  国旗カード (大) (小)
4	2 Sing & Dance ♪ What do you want? ♪	「リズムに合わせて言ってみ よう。」  「外来語の生まれ故郷を探そ う」	①アカペラで言う。 ②スマートボードに合わせる。	○児童の様子を見て速 さの加減をする。 ●身の回りにある外来 語のほとんどは英語だけ でなく様々な言語である ことに気づく。 ○作り方のポイントを 分かりやすくする。	英語ノート p.37 スマートボ ード 世界地図 外来語 国旗
7	3 World Topics		"Any volunteers?" "Face to face." "Turn around."		
22	4 Main Activity ①自分のフルーツパフェを 作る。  AB: This is my parfait. I like apples, pineapples and lemons.  ②友だちのパフェを作る。	Demo HRT:ALT  カードと英語ノートを交換し ましょう。		●欲しいものを尋ねたり、 答えたりしてパフェ 作りをしているか。	スマートボ ード 英語ノート p.40, 41 果物カード (各自)
		C: Hello. S: Hello, what do you want? C: I want a lemon, an apple, grapes, cherries and a melon, please. S: Here you are. C: Thank you. S: You are welcome.			
3	5 Opinion Time  My name is ~. May I speak in Japanese? Thank you. Sure. / Yes, you may.	「今日の英語活動はどうで したか。」 (自分のこの時間の目標につ いて、自分や友だちのがんば ったところ、新しく知ったこ となど)	"How was today's lesson?"	○意見を言いやすいよ うに視点をはっきりさせ 質問をする。 ○丁寧で正しい日本語 を使わせる。 既習の英語を使って意 見を言う児童にはチャ レンジをさせる。 ○それぞれのがんばり を褒める。	
2	6 Say Good-bye Thank you for coming.  授業後、振り返りカードを 書く。	お別れのあいさつを確認する。 「お別れのあいさつをしまし よう。」	"It's my pleasure."		

4 評価規準

- ・欲しい食べ物を尋ねたり、要求したりしてオリジナルフルーツパフェを作ることを楽しんでいる。
- ・英語以外の言語がもとになっている外来語について興味を持ち、それについて知ろうとする。

5 指導後の反省

- ・英語ノートの巻末カードは、必ず事前に切り取っておくことにしている。裏には出席番号を入れている。保管することも児童に必要な、大切な力なので、指導をしている。
- ・"What do you want?" "I want a (an)~, a (an)~, a (an)~, a (an)~ and a (an)~, please."  
"I like ~ (s), ~ (s), ~ (s), ~ (s) and ~ (s)."  
の英語表現では、単数表現と複数表現が出てくる。児童にとっても、指導者にとっても大変難しい点である。そこで、カードの提示の仕方を工夫した。単数の時は、単数の果物カード、複数の時は2個以上の同じ果物が載っている果物カードを使用した。指導者の提示は、英語表現上正しくすることを意識した。しかし、児童の言い間違いは、指導者が正しく言い直し、児童には言い直しの強制はしなかった。

第5学年 英語活動指導案

日時 2009年11月18日(水) 各教室

1 単元名 What do you want? (Lesson 6) 「外来語を知ろう」(4)

2 目標

(1) 誰が作ったオリジナルフルーツパフェかを聞き取るクイズやゲームを通し、お互いの好みをよく聞いたり、伝え合おうとする。

3 展開 (45分)

○=指導上の留意点 ●=評価の観点 Demo = Demonstration Ss = students

時間	児童の活動 Ss' Activities	指導者の活動		指導上の留意点 評価	教材 Tools
		HRT	AET		
7	♪学園天国♪を歌う。 "Let's start English class." "It's Wednesday." "It's November 18th." "It's ~ today." 今日のめあてをもつ。 1 Greetings 「なりきりあいさつ」	"Let's start."  「カレンダーを見ましょう。」 「お天気は？」  今日のめあてを確認する。  「友だちの国の言葉を使って、好きな人物になりきってあいさつを楽しみましょう。」  あいさつを確かめる。 国名・首都・あいさつ Demo ① HRT:AET ② AET:S 表情が豊かな子を褒める。	"Hello, everyone." "It's nice to see you, too." "I'm ~. How are you?" "What day is it today?" "What's today's date?" "How's the weather today?"  COUNTRY (China/ Korea/ The Philipines/ Kenya/ Brazil/ Peru/ America/ England/ Italy/ Japan)  あいさつの確認をする。 児童の発音をよく聞いて褒める。  児童とともにあいさつをする。	○笑顔で元気よくあいさつを言っている。 ○あいさつは自分から進んで行うように促す。 ○4つの約束を意識させる。  ○その国に関わりのある児童をボランティアにする。 ○児童に気づきがあるような人物になる。  ○誰とでもやり取りができるように声をかける。	CD1 ラジカセ 歌詞カード (拡大版)  国旗カード (大) (小)
4	2 Sing & Dance ♪ What do you want? ♪	「リズムに合わせて言ってみよう。」	①アカペラで言う。 ②スマートボードに合わせる。	○児童の様子を見て速さの加減をする。	英語ノート p.36, 37 スマートボード
6	3 World Topics	「外来語の生まれ故郷を探そう」	簡単な英語で説明をする。	●身の回りにある外来語のほとんどは英語だけでなく様々な言語であることに気づく。 ○聞き方・伝え方のポイントを考えさせる。 ●ゲームでよく聞き、しっかり伝えようとしている。 ○困ったときには、自分から助けを求めるようにする。 ○一人では自信のない児童もいるため、班で作戦を考えさせる。	世界地図 外来語 国旗
23	4 Main Activity ①聖徳太子ゲーム "What do you want?" "I want ○○, please."  ②記憶力クイズ パフェの紹介	「ボランティアをしたい班はいますか。」 ①向かい合って聞く。 ②背中で聞く。 「○○さんのパフェは何番でしょう。」	"Any volunteers?" "Face to face." "Turn around."	○困ったときには、自分から助けを求めるようにする。 ○一人では自信のない児童もいるため、班で作戦を考えさせる。	①スマートボード ②スマートボード 各自のパフェの記録写真
<p>Ss: What do you want? S: I want ~, ~, ~, ~ and ~. (事前に作ったパフェの映像を映す) Ss: No.○! (何番のパフェか当てる) S: Bingo!/ I'm sorry. S: This is my parfait. I like ~ s, ~ s, ~ s, ~ s and ~ s. Thank you.</p>					
3	5 Opinion Time  My name is ~. May I speak in Japanese? Thank you. Sure./ Yes, you may.	「今日の英語活動はどうでしたか。」 (自分のこの時間の目あてについて、自分や友だちのがんばったところ、新しく知ったことなど)	"How was today's lesson?" 簡単な英語を使ってコメントを言う。	○意見を言いやすいように視点をはっきりさせ質問をする。 ○丁寧に正しい日本語を使わせる。 既習の英語を使って意見を言う児童にはチャレンジをさせる。 ○それぞれのがんばりを褒める。	
2	6 Say Good-bye Thank you for coming.  授業後、振り返りカードを書く。	お別れのあいさつを確認する。 「お別れのあいさつをしましょう。」	"It's my pleasure."		

4 評価規準

- ・聖徳太子ゲームやパフェのクイズと紹介の活動で、しっかり聞いたり伝えようとしたりする。
- ・外来語の由来に興味を持つ。

5 指導後の反省

- ・クラス全員の児童が作りたいパフェを電子黒板を使って作った。電子黒板の記録機能を使い全員のパフェを記録した。大変意欲的で興味を持って活動できた。この映像を使い、班ごと(6名)にパフェの一覧表を作った。各パフェの下に名前を入れ、それを上から隠し、動かすと名前が出るようにした。自分のパフェが映像化され名前も入っているため、興味が倍増した。クイズをした後は、みんなの前で自分のパフェを英語で紹介をした。一人ひとり堂々と紹介できた。聞く側の児童も集中して聞いていた。